令和７年

旅 券 発 行 の 概 要

令和８年１０月

青森県観光交流推進部国際誘客交流課

は　じ　め　に

１　旅券とは

旅券（パスポート）は、日本国政府が発行する公文書で、世界で通用する身分証明書です。

パスポートを開いて１ページ目には、「日本国民である本旅券の所持人を通路故障なく旅行させ、かつ、同人に必要な保護扶助を与えられるよう、関係諸官に要請する」との記載があり、日本国民である所持人が安全に旅行できるよう、外国政府に保護や援助を要請するものとなっています。

青森県では、県内６つの地域に設置した県パスポート窓口と、４市１町が設置しているパスポート窓口において、一般旅券に関する申請の受付と交付の事務を行っています。

２　旅券発行の概要について

この「旅券発行の概要」は、令和７年１月から同年１２月までの１年間に青森県で取り扱った一般旅券取扱状況の取りまとめ結果をもとに、発行件数の推移及び月別・年代別発行件数など旅券発行の状況、申請件数の推移や月別交付件数など旅券申請・交付の状況等について記載しているものです。

注　記

１　**申請件数**：一般旅券新規発給、記載事項の変更、査証欄の増補、紛失・焼失届など、すべての申請件数。（後日取り下げた申請は含まない。）

２　**発行件数**：一般旅券発給申請に基づき旅券を発行した件数で、新しい旅券番号が付与されたもの。記載事項の訂正、査証欄の増補、紛失・焼失届などは含まない。

３　**交付件数**：上記１の申請に基づいて発行又は処理した旅券を申請者に交付した件数。ただし、職権による手数料免除分や未交付による失効等は含まない。

４　**１～３**は、順次処理することから経過日数によるずれが生じるため、件数が一致しない。

目　　次

１　旅券窓口一覧 …… 1

２　旅券発行の状況
（１）概　況 …… 2
（２）発行件数の推移 …… 2
（３）月別発行件数 …… 4
（４）男女別旅券発行件数 …… 5
（５）年代別発行件数 …… 6
（６）都道府県別発行件数 …… 7

３　旅券申請・交付の状況
（１）申請件数の推移 …… 9
（２）窓口別申請件数 …… 10
（３）月別・種類別申請件数 …… 12
（４）市町村別申請件数 …… 14
（５）月別交付件数 …… 18
（６）決済別交付件数 …… 19

４　参考資料
（１）都道府県別日本人出国者数 …… 20
（２）旅券関連年表 …… 22

１　旅券窓口一覧（令和８年４月１日現在）

青森県庁パスポート窓口
青森市長島１丁目１－１　青森県庁北棟１階
TEL 017-777-4499
【申請受付時間】月～金 8:45～17:15
【交付受付時間】月～木 8:45～18:00 、金 8:45～17:15

パスポート窓口 弘前分室（弘前市と併設）
弘前市駅前町９－２０　HIRORO３階
TEL 0172-34-6009
【申請・交付受付時間】月～金 8:30～17:15

パスポート窓口 八戸分室
八戸市尻内町字鴨田７　八戸合同庁舎１階
TEL 0178-27-0692
【申請・交付受付時間】月～金 9:30～17:00

パスポート窓口 五所川原分室
五所川原市栄町１０　五所川原合同庁舎１階
TEL 0173-33-4622
【申請・交付受付時間】月～金 9:30～17:00

パスポート窓口 十和田分室
十和田市西十二番町２０－１２　十和田合同庁舎１階
TEL 0176-23-3838
【申請・交付受付時間】月～金 9:30～17:00

パスポート窓口 むつ分室
むつ市中央１丁目１－８　むつ合同庁舎１階
TEL 0175-22-3945
【申請・交付受付時間】月～金 9:30～17:00

三沢市　市民生活部市民課
三沢市桜町１丁目１－３８　三沢市役所内
TEL 0176-53-5111　内線235
【申請・交付受付時間】月～金 8:15～17:00

弘前市　弘前パスポートセンター（県弘前分室と併設）
弘前市駅前町９－２０　HIRORO３階　総合行政窓口内
TEL 0172-34-6009
【申請・交付受付時間】月～金 8:30～17:15

田子町　住民課
三戸郡田子町田子字天神堂平８１　田子町役場内
TEL 0179-20-7113
【申請・交付受付時間】月～金 8:15～17:00

平川市　市民生活部市民課
平川市柏木町藤山２５－６　平川市役所内
TEL 0172-55-5309
【申請・交付受付時間】月～金 8:15～17:00

八戸市　市民環境部市民課
八戸市内丸１丁目１－１　八戸市庁内
TEL 0178-43-9271
【申請・交付受付時間】月～金 8:15～17:00

２　旅券発行の状況

（１）概　況

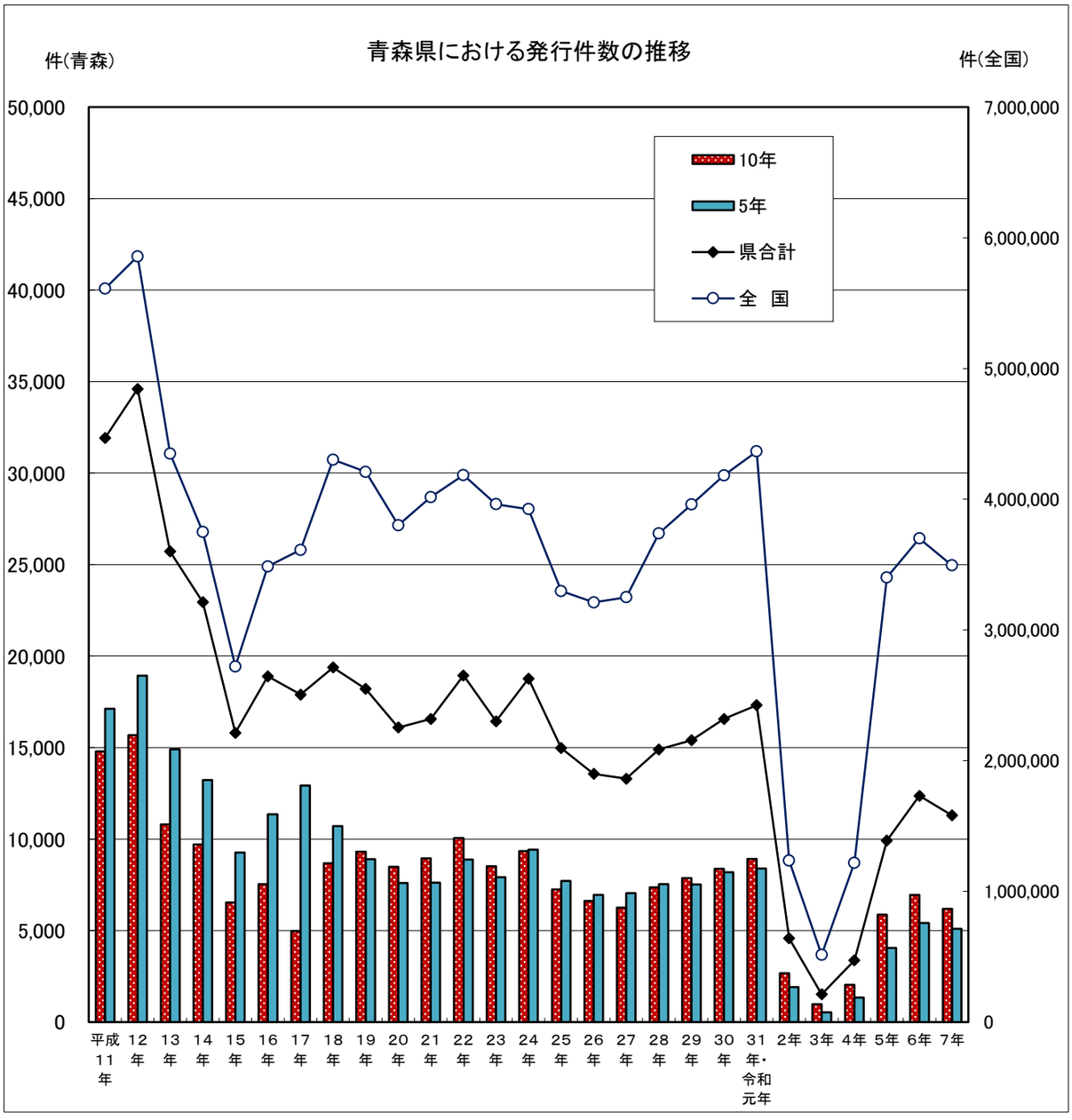
本県における一般旅券発行件数は、令和２年以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて減少が続いたが、令和４年からは増加した。令和７年の発行件数は１１，２９５件で、前年の１２，３６３件より１，０６８件減少し、対前年比は９１．４％となった。

全国の令和７年一般旅券発行件数は３，４９３，２３８件で、前年の３，７００，１１１件に比べ２０６，８７３件減少し、対前年比は９４．４％となった。

（２）発行件数の推移

	青森県				全　国			
	発行件数	10年旅券	5年旅券	対前年比	発行件数	10年旅券	5年旅券	対前年比
平成11年	31,915	14,792	17,123	103.0%	5,611,979	3,381,661	2,230,318	92.4%
12年	34,601	15,675	18,926	108.4%	5,857,835	3,527,493	2,330,342	104.5%
13年	25,715	10,803	14,912	74.3%	4,348,881	2,386,317	1,962,564	104.4%
14年	22,942	9,711	13,231	89.2%	3,749,166	1,972,417	1,776,749	74.2%
15年	15,804	6,533	9,271	68.9%	2,721,029	1,405,161	1,315,868	86.2%
16年	18,893	7,543	11,350	119.5%	3,485,325	1,747,611	1,737,714	72.6%
17年	17,894	4,967	12,927	94.7%	3,612,473	1,895,205	1,717,268	128.1%
18年	19,378	8,671	10,707	108.3%	4,301,793	2,581,779	1,720,014	103.6%
19年	18,205	9,305	8,900	93.9%	4,209,097	2,667,567	1,541,530	119.1%
20年	16,095	8,492	7,603	88.4%	3,801,384	2,447,935	1,353,449	97.8%
21年	16,561	8,943	7,618	102.9%	4,015,470	2,632,295	1,383,175	90.3%
22年	18,940	10,053	8,887	114.4%	4,185,080	2,695,649	1,489,431	105.6%
23年	16,435	8,514	7,921	86.8%	3,961,382	2,417,828	1,543,554	104.2%
24年	18,765	9,347	9,418	114.2%	3,924,008	2,325,051	1,598,957	94.7%
25年	14,969	7,251	7,718	79.8%	3,296,805	1,880,958	1,415,847	99.1%
26年	13,559	6,612	6,947	90.6%	3,210,844	1,855,616	1,355,228	84.0%
27年	13,298	6,255	7,043	98.1%	3,249,593	1,901,166	1,348,427	97.4%
28年	14,904	7,363	7,541	112.1%	3,738,380	2,250,291	1,488,089	101.2%
29年	15,396	7,875	7,521	103.3%	3,959,468	2,402,488	1,556,980	115.0%
30年	16,565	8,371	8,194	107.6%	4,182,207	2,543,800	1,638,407	105.9%
31年・令和元年	17,318	8,924	8,394	104.5%	4,365,290	2,650,648	1,714,642	105.6%
2年	4,580	2,671	1,909	26.4%	1,234,928	818,414	416,514	28.3%
3年	1,519	985	534	33.2%	513,943	379,262	134,681	41.6%
4年	3,376	2,039	1,337	222.3%	1,218,692	869,501	349,191	237.1%
5年	9,922	5,872	4,050	293.9%	3,401,533	2,285,338	1,116,195	279.1%
6年	12,363	6,955	5,408	124.6%	3,700,111	2,381,831	1,318,280	108.8%
7年	11,295	6,196	5,099	91.4%	3,493,238	2,230,929	1,262,309	94.4%

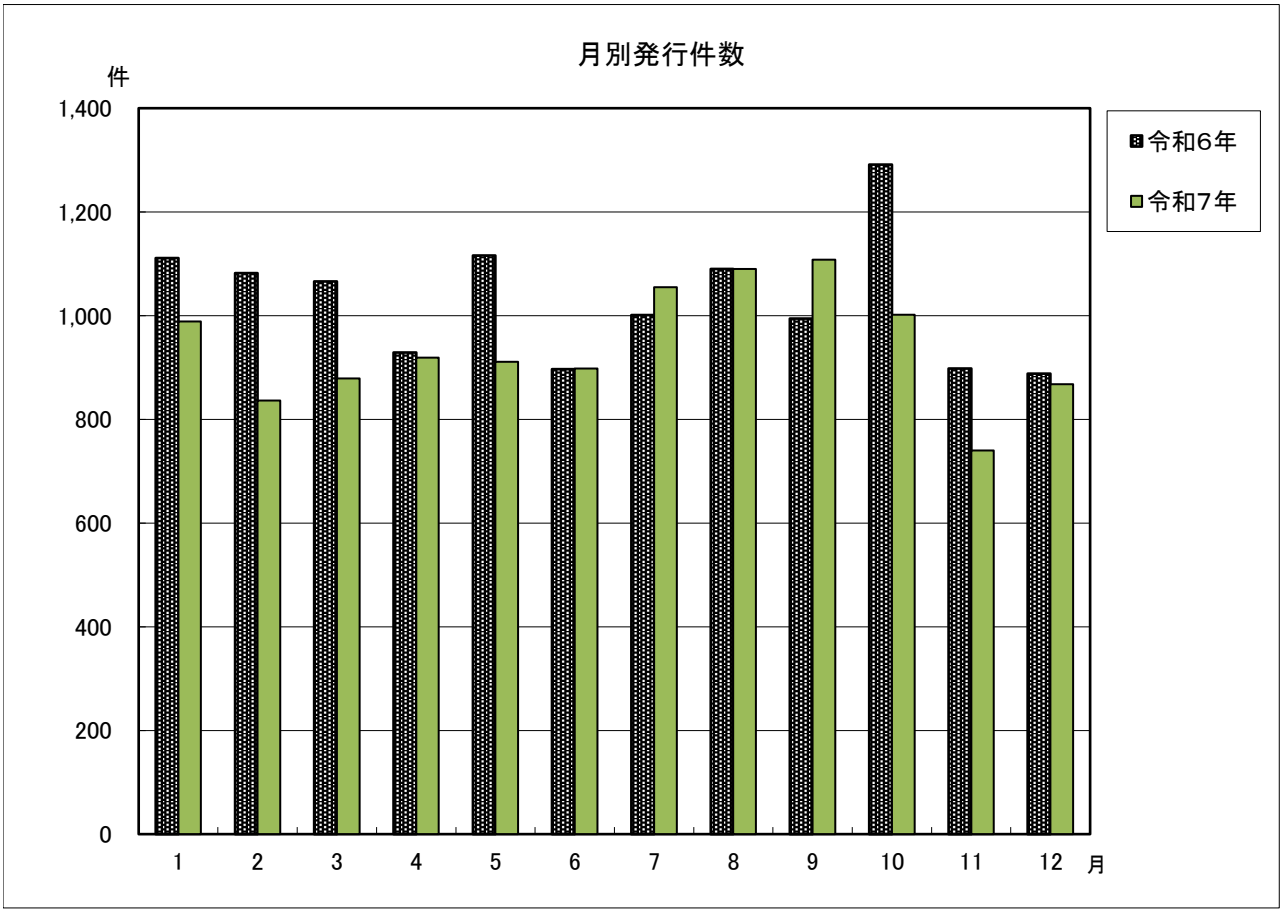
※１０年旅券及び５年旅券発行件数には、平成２６年３月の改正旅券法施行による記載事項変更旅券を含む。


青森県における発行件数の推移
件(青森)
件(全国)
50,000
45,000
40,000
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0
7,000,000
6,000,000
5,000,000
4,000,000
3,000,000
2,000,000
1,000,000
0
10年
5年
県合計
全　国
平成11年
12年
13年
14年
15年
16年
17年
18年
19年
20年
21年
22年
23年
24年
25年
26年
27年
28年
29年
30年
31年・令和元年
2年
3年
4年
5年
6年
7年

（３）月別発行件数

月別の発行件数が最も多い月は９月（１，１０８件）、少ない月は１１月（７４０件）であった。

	平成30年	平成31年・令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	対前年比
1月	1,553	1,610	1,606	101	135	552	1,111	989	89.0%
2月	1,221	1,411	905	111	147	538	1,082	836	77.3%
3月	1,537	1,493	669	156	255	815	1,066	879	82.5%
4月	1,244	1,231	209	103	182	648	929	919	98.9%
5月	1,317	1,394	212	88	243	768	1,116	911	81.6%
6月	1,179	1,505	162	148	320	1,048	897	898	100.1%
7月	1,488	1,481	179	115	287	966	1,001	1,055	105.4%
8月	1,842	1,721	159	147	335	1,087	1,090	1,090	100.0%
9月	1,168	1,327	163	146	389	955	994	1,108	111.5%
10月	1,482	1,491	117	157	346	902	1,291	1,002	77.6%
11月	1,265	1,303	110	141	366	830	898	740	82.4%
12月	1,269	1,351	89	106	371	813	888	868	97.7%
計	16,565	17,318	4,580	1,519	3,376	9,922	12,363	11,295	91.4%

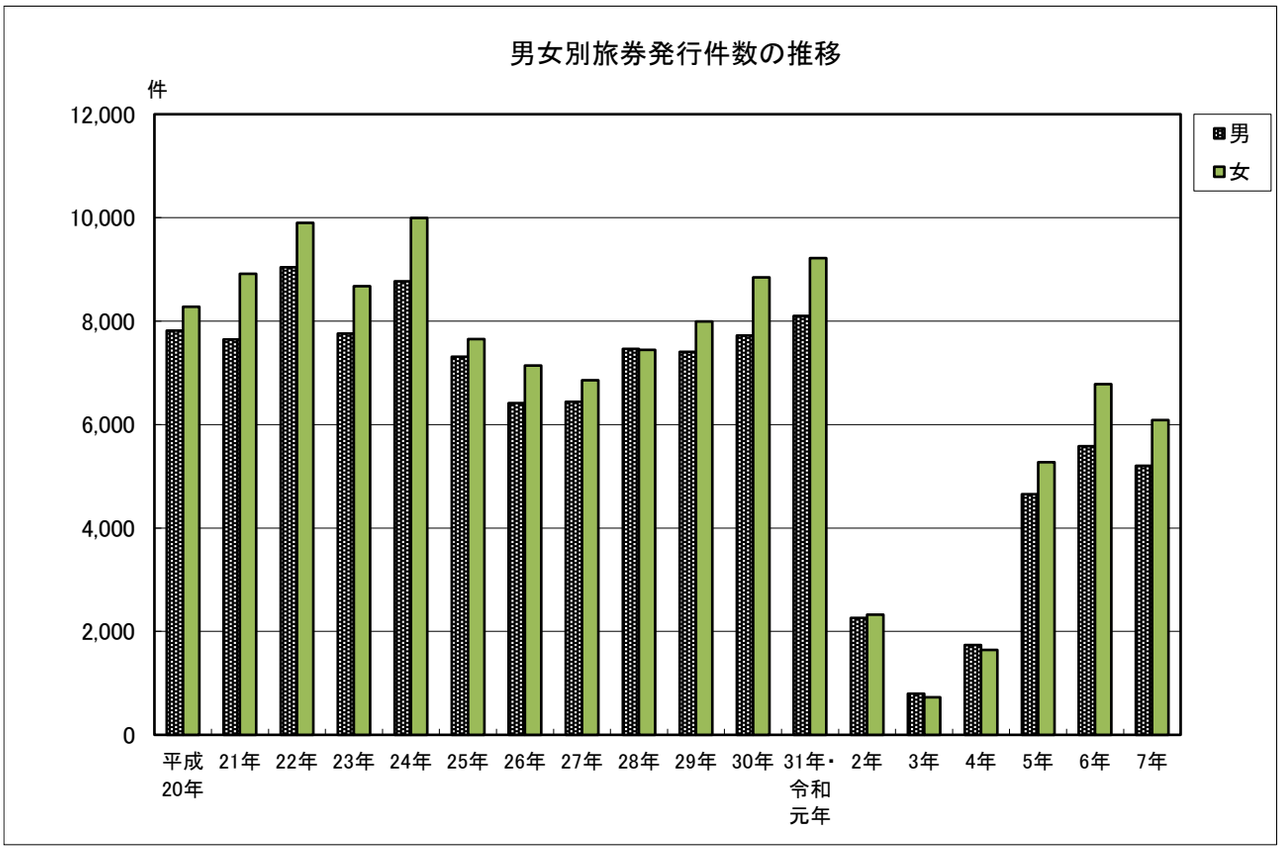


（４）男女別旅券発行件数

平成１６年に女性の割合が男性を上回って以降、女性が過半数を占める状況が続いた。平成２８年に逆転したものの、翌年から再び女性の割合が男性を上回った。

令和３年から２年続けて男性が女性の割合を上回ったのち、令和５年からは逆転し、令和７年の発行件数は男性５，２０６件（４６．１％）女性６，０８９件（５３．９％）で、女性が過半数を占めた。

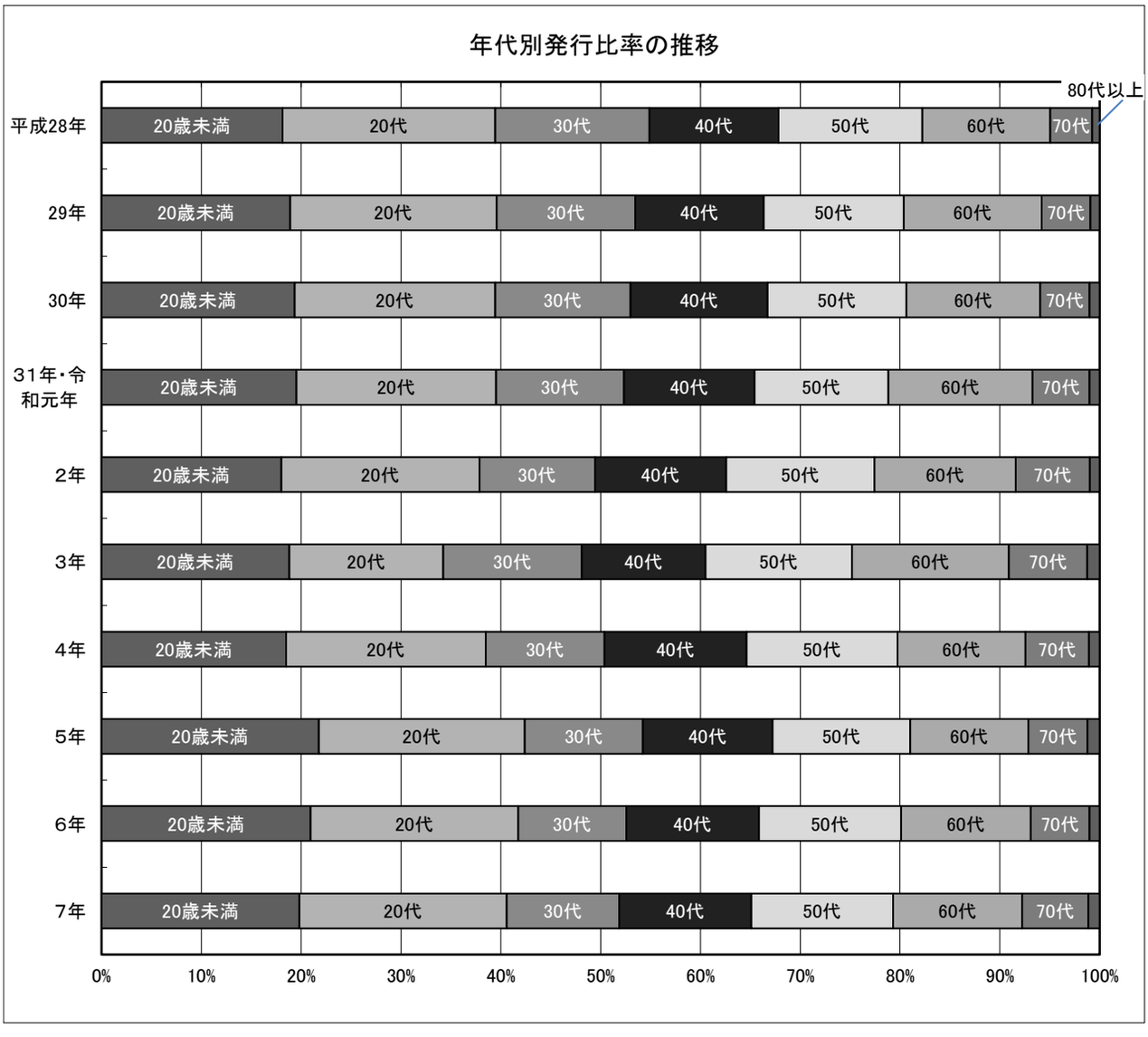
	男		女		計
	件　数	構成比(%)	件　数	構成比(%)	
平成20年	7,818	48.6	8,277	51.4	16,095
21年	7,646	46.2	8,915	53.8	16,561
22年	9,039	47.7	9,901	52.3	18,940
23年	7,760	47.2	8,675	52.8	16,435
24年	8,770	46.7	9,995	53.3	18,765
25年	7,314	48.9	7,655	51.1	14,969
26年	6,415	47.3	7,144	52.7	13,559
27年	6,441	48.4	6,857	51.6	13,298
28年	7,460	50.1	7,444	49.9	14,904
29年	7,405	48.1	7,991	51.9	15,396
30年	7,722	46.6	8,843	53.4	16,565
31年・令和元年	8,100	46.8	9,218	53.2	17,318
2年	2,259	49.3	2,321	50.7	4,580
3年	794	52.3	725	47.7	1,519
4年	1,734	51.4	1,642	48.6	3,376
5年	4,652	46.9	5,270	53.1	9,922
6年	5,582	45.2	6,781	54.8	12,363
7年	5,206	46.1	6,089	53.9	11,295



（５）年代別発行件数

年代別では、２０代が２０．８％と最も多く、続いて２０代未満が１９．８％となっており２０代以下で全体の約４割を占めている。

	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
平成28年	2,701	3,178	2,303	1,927	2,149	1,907	626	113	14,904
29年	2,909	3,186	2,139	1,979	2,159	2,130	753	141	15,396
30年	3,204	3,328	2,249	2,271	2,304	2,224	816	169	16,565
31年・令和元年	3,380	3,467	2,219	2,263	2,321	2,503	987	178	17,318
2年	825	909	530	602	681	648	340	45	4,580
3年	286	234	211	188	223	239	119	19	1,519
4年	624	676	401	481	510	433	215	36	3,376
5年	2,159	2,049	1,175	1,288	1,367	1,175	589	120	9,922
6年	2,591	2,570	1,338	1,645	1,758	1,608	726	127	12,363
7年	2,238	2,347	1,274	1,493	1,605	1,461	748	129	11,295
構成比	19.8%	20.8%	11.3%	13.2%	14.2%	12.9%	6.6%	1.1%	100.0%



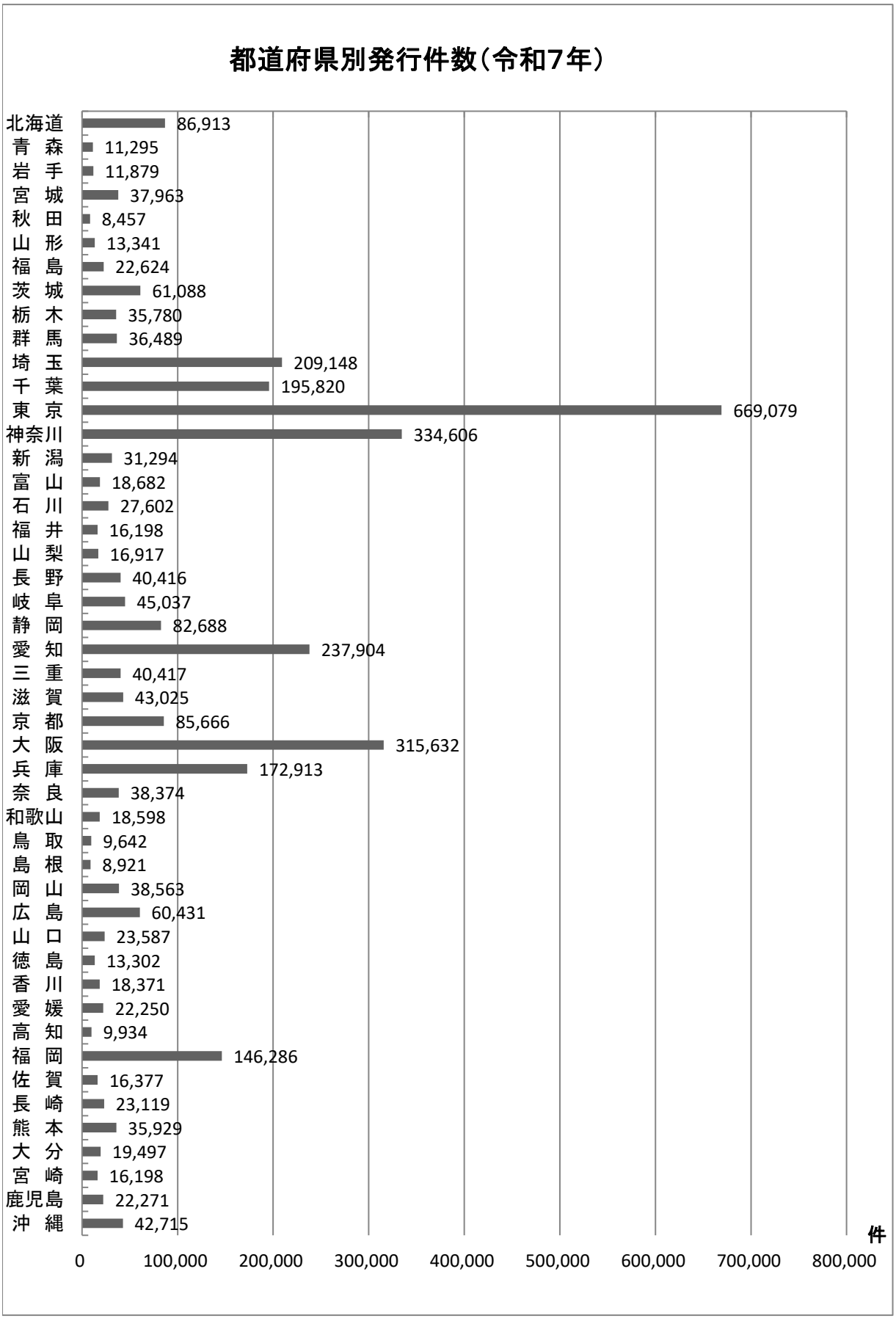
（６）都道府県別発行件数

青森県の旅券発行件数は１１，２９５件で、全国第４３位、対前年比は９１．４％となった。

	旅券発行件数				R7.1.1現在人口	日本人人口1,000人当たりの件数	
	令和6年	令和7年	順位	前年比	【日本人住民】	件数	順位
北海道	87,778	86,913	9	99.0%	4,979,204	17.5	35
青森	12,363	11,295	43	91.4%	1,177,352	9.6	46
岩手	12,989	11,879	42	91.5%	1,142,737	10.4	45
宮城	39,178	37,963	21	96.9%	2,195,694	17.3	37
秋田	9,268	8,457	47	91.2%	901,840	9.4	47
山形	14,139	13,341	40	94.4%	1,002,037	13.3	43
福島	24,453	22,624	29	92.5%	1,751,626	12.9	44
茨城	63,427	61,088	12	96.3%	2,748,409	22.2	19
栃木	38,240	35,780	24	93.6%	1,848,411	19.4	28
群馬	37,983	36,489	22	96.1%	1,826,580	20.0	26
埼玉	218,353	209,148	5	95.8%	7,116,638	29.4	11
千葉	203,153	195,820	6	96.4%	6,084,566	32.2	7
東京	721,683	669,079	1	92.7%	13,281,311	50.4	1
神奈川	362,409	334,606	2	92.3%	8,917,670	37.5	2
新潟	31,911	31,294	25	98.1%	2,086,969	15.0	40
富山	20,945	18,682	33	89.2%	984,753	19.0	30
石川	27,488	27,602	26	100.4%	1,077,588	25.6	13
福井	17,262	16,198	38	93.8%	727,538	22.3	18
山梨	18,853	16,917	36	89.7%	777,981	21.7	20
長野	41,413	40,416	18	97.6%	1,967,136	20.5	25
岐阜	46,761	45,037	14	96.3%	1,878,783	24.0	15
静岡	86,379	82,688	11	95.7%	3,455,593	23.9	16
愛知	247,785	237,904	4	96.0%	7,161,850	33.2	5
三重	41,967	40,417	17	96.3%	1,674,333	24.1	14
滋賀	44,320	43,025	15	97.1%	1,363,729	31.5	8
京都	90,391	85,666	10	94.8%	2,389,403	35.9	4
大阪	326,643	315,632	3	96.6%	8,443,833	37.4	3
兵庫	178,247	172,913	7	97.0%	5,253,505	32.9	6
奈良	40,172	38,374	20	95.5%	1,284,953	29.9	9
和歌山	19,425	18,598	34	95.7%	891,161	20.9	24
鳥取	9,787	9,642	45	98.5%	527,998	18.3	33
島根	9,397	8,921	46	94.9%	632,135	14.1	42
岡山	40,335	38,563	19	95.6%	1,797,360	21.5	21
広島	66,137	60,431	13	91.4%	2,662,511	22.7	17
山口	25,647	23,587	27	92.0%	1,271,761	18.5	31
徳島	13,365	13,302	41	99.5%	691,640	19.2	29
香川	19,082	18,371	35	96.3%	920,639	20.0	27
愛媛	23,973	22,250	31	92.8%	1,278,063	17.4	36
高知	10,675	9,934	44	93.1%	658,202	15.1	39
福岡	167,682	146,286	8	87.2%	4,975,496	29.4	10
佐賀	17,871	16,377	37	91.6%	783,077	20.9	23
長崎	25,121	23,119	28	92.0%	1,258,937	18.4	32
熊本	39,928	35,929	23	90.0%	1,687,477	21.3	22
大分	21,070	19,497	32	92.5%	1,082,210	18.0	34
宮崎	17,580	16,198	38	92.1%	1,037,002	15.6	38
鹿児島	23,432	22,271	30	95.0%	1,540,235	14.5	41
沖縄	43,651	42,715	16	97.9%	1,455,301	29.4	12
計	3,700,111	3,493,238	―	94.4%	120,653,227	29.0	―

※外務省領事局旅券課「旅券統計（令和7年1月～12月）」より引用

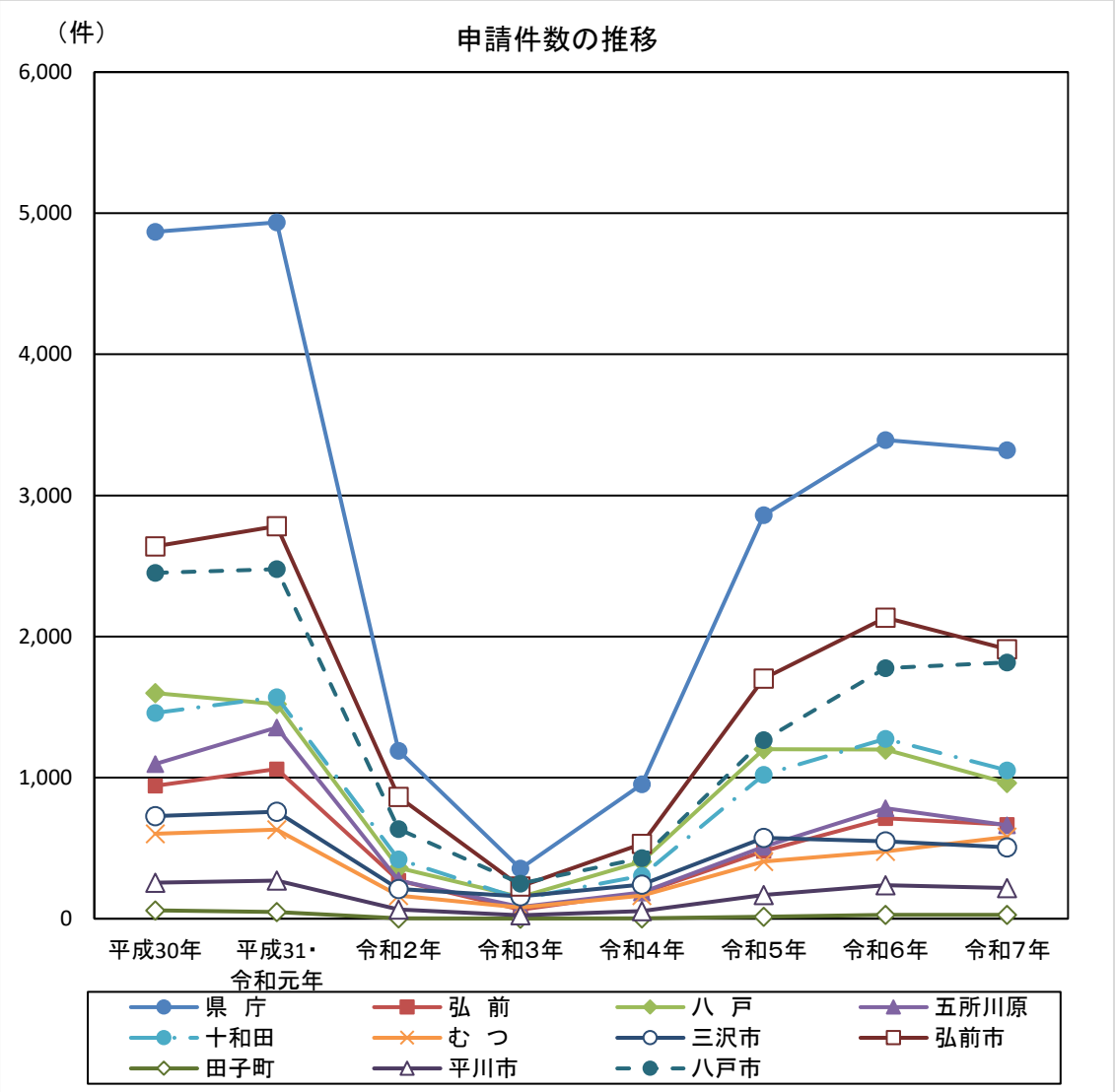
※「R7.1.1現在人口」は総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数【日本人住民】」より引用


都道府県別発行件数（令和7年）
北海道 86,913
青 森 11,295
岩 手 11,879
宮 城 37,963
秋 田 8,457
山 形 13,341
福 島 22,624
茨 城 61,088
栃 木 35,780
群 馬 36,489
埼 玉 209,148
千 葉 195,820
東 京 669,079
神奈川 334,606
新 潟 31,294
富 山 18,682
石 川 27,602
福 井 16,198
山 梨 16,917
長 野 40,416
岐 阜 45,037
静 岡 82,688
愛 知 237,904
三 重 40,417
滋 賀 43,025
京 都 85,666
大 阪 315,632
兵 庫 172,913
奈 良 38,374
和歌山 18,598
鳥 取 9,642
島 根 8,921
岡 山 38,563
広 島 60,431
山 口 23,587
徳 島 13,302
香 川 18,371
愛 媛 22,250
高 知 9,934
福 岡 146,286
佐 賀 16,377
長 崎 23,119
熊 本 35,929
大 分 19,497
宮 崎 16,198
鹿児島 22,271
沖 縄 42,715
件
0
100,000
200,000
300,000
400,000
500,000
600,000
700,000
800,000

３　旅券申請・交付の状況

（１）申請件数の推移

	平成30年	平成31・令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年
県　庁	4,869	4,935	1,190	355	953	2,861	3,392	3,320
弘　前	941	1,061	272	64	182	478	711	667
八　戸	1,599	1,521	361	153	405	1,200	1,199	962
五所川原	1,096	1,355	270	83	185	511	783	662
十和田	1,459	1,570	420	141	305	1,019	1,276	1,051
む　つ	601	631	164	79	163	406	477	579
三沢市	726	758	210	158	241	573	549	505
弘前市	2,639	2,782	864	229	530	1,701	2,133	1,911
田子町	59	48	2	1	3	14	28	27
平川市	255	270	65	24	55	168	238	218
八戸市	2,452	2,477	636	249	429	1,265	1,775	1,815
合　計	16,696	17,408	4,454	1,536	3,451	10,196	12,561	11,717



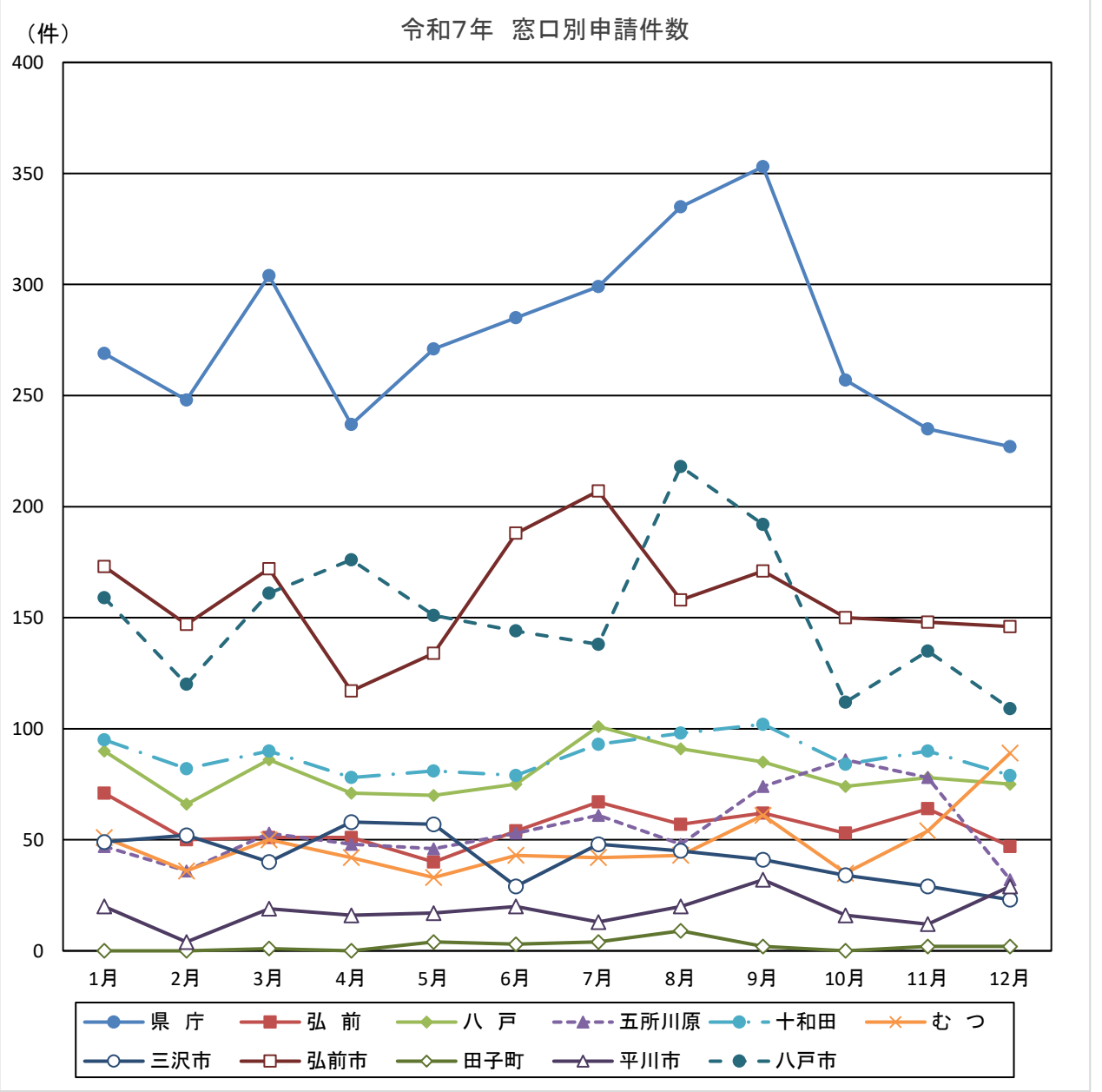
（２）－１　窓口別申請件数

県からの権限移譲により、平成２４年８月に三沢市窓口、平成２５年８月に弘前市窓口（県窓口と併設）及び田子町窓口、平成２５年１０月に平川市窓口、平成２９年１月に八戸市窓口が開設された。

県内１１か所各窓口の申請件数は、多い順に、県庁、弘前市、八戸市、十和田、県八戸、五所川原、県弘前、三沢市、むつ、平川市、田子町となっており、県庁、県弘前、弘前市、県八戸、八戸市の５か所の合計が全体の７割以上を占めている。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	構成比
県　庁	269	248	304	237	271	285	299	335	353	257	235	227	3,320	28.3%
弘　前	71	50	51	51	40	54	67	57	62	53	64	47	667	5.7%
八　戸	90	66	86	71	70	75	101	91	85	74	78	75	962	8.2%
五所川原	47	36	53	48	46	53	61	48	74	86	78	32	662	5.6%
十和田	95	82	90	78	81	79	93	98	102	84	90	79	1,051	9.0%
む　つ	51	36	50	42	33	43	42	43	61	35	54	89	579	4.9%
三沢市	49	52	40	58	57	29	48	45	41	34	29	23	505	4.3%
弘前市	173	147	172	117	134	188	207	158	171	150	148	146	1,911	16.3%
田子町	0	0	1	0	4	3	4	9	2	0	2	2	27	0.2%
平川市	20	4	19	16	17	20	13	20	32	16	12	29	218	1.9%
八戸市	159	120	161	176	151	144	138	218	192	112	135	109	1,815	15.5%
合　計	1,024	841	1,027	894	904	973	1,073	1,122	1,175	901	925	858	11,717	100.0%

※「構成比」欄の合計は端数処理の関係で一致しない。



（２）－２　窓口別申請件数（うち電子申請）

令和５年３月２７日から、電子申請の運用が開始され、マイナンバーカードを使用してマイナポータルからオンラインで旅券発給の申請をすることができるようになった。

また、令和７年３月２４日からは、法務省の戸籍情報連携システムが導入されたことに伴い、全都道府県において、オンラインでの新規申請が可能となった。

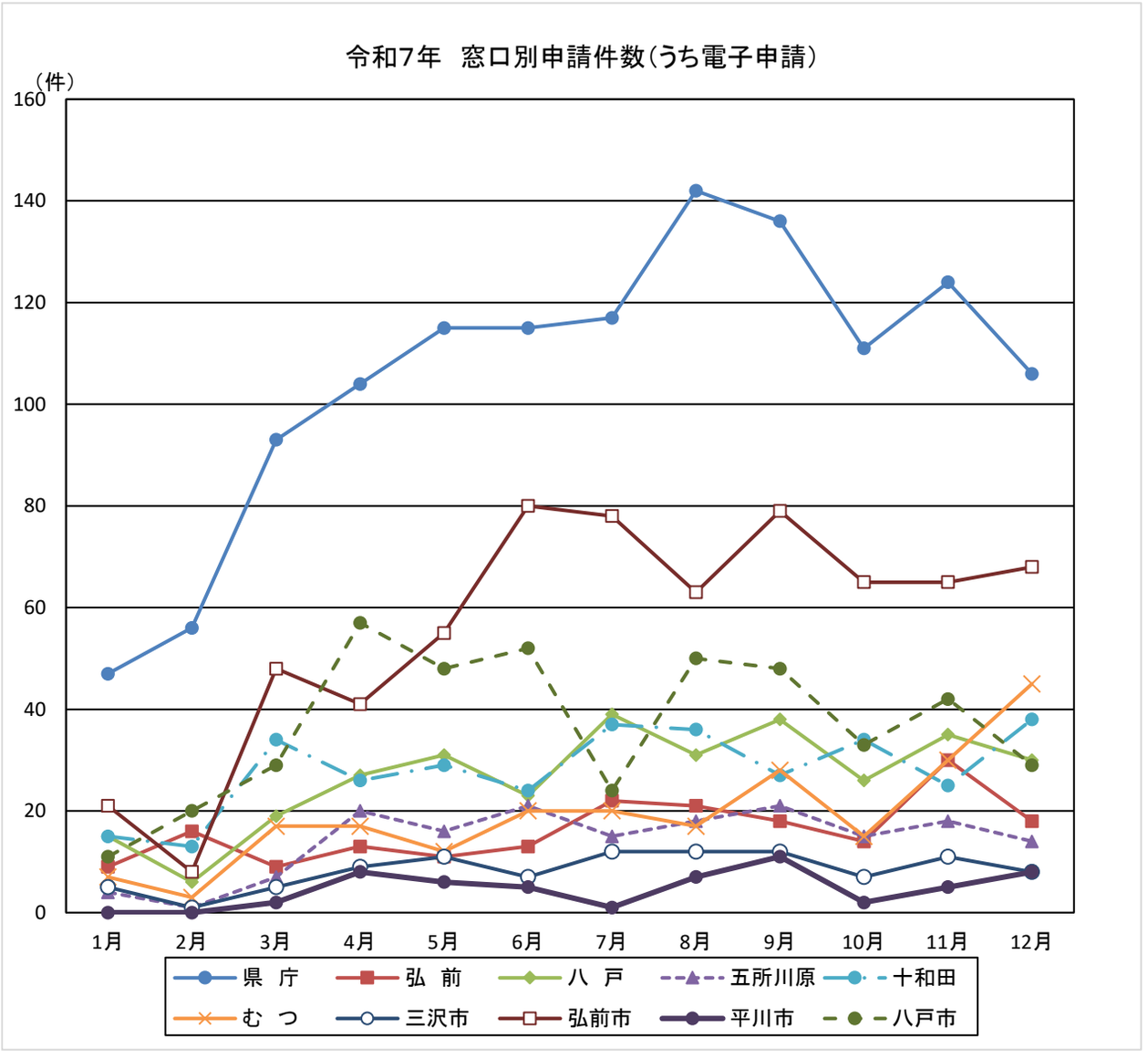
本県では、令和８年４月現在、田子町を除く１０か所の窓口で電子申請の対応を行っている。各窓口の申請件数は、多い順に、県庁、弘前市、八戸市、十和田、県八戸、県弘前、五所川原、むつ、三沢市となっており、県庁、県弘前、弘前市、八戸市の４ヵ所の合計が全体の約７割を占めている。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	構成比
県　庁	47	56	93	104	115	115	117	142	136	111	124	106	1,266	33.4%
弘　前	9	16	9	13	11	13	22	21	18	14	30	18	194	5.1%
八　戸	15	6	19	27	31	23	39	31	38	26	35	30	320	8.4%
五所川原	4	1	7	20	16	21	15	18	21	15	18	14	170	4.5%
十和田	15	13	34	26	29	24	37	36	27	34	25	38	338	8.9%
む　つ	7	3	17	17	12	20	20	17	28	15	30	45	231	6.1%
三沢市	5	1	5	9	11	7	12	12	12	7	11	8	100	2.6%
弘前市	21	8	48	41	55	80	78	63	79	65	65	68	671	17.7%
田子町														
平川市	0	0	2	8	6	5	1	7	11	2	5	8	55	1.5%
八戸市	11	20	29	57	48	52	24	50	48	33	42	29	443	11.7%
合　計	134	124	263	322	334	360	365	397	418	322	385	364	3,788	100.0%

※「構成比」欄の合計は、端数処理の関係で一致しない。

※令和５年３月２７日から田子町と平川市を除く９窓口で電子申請を開始。

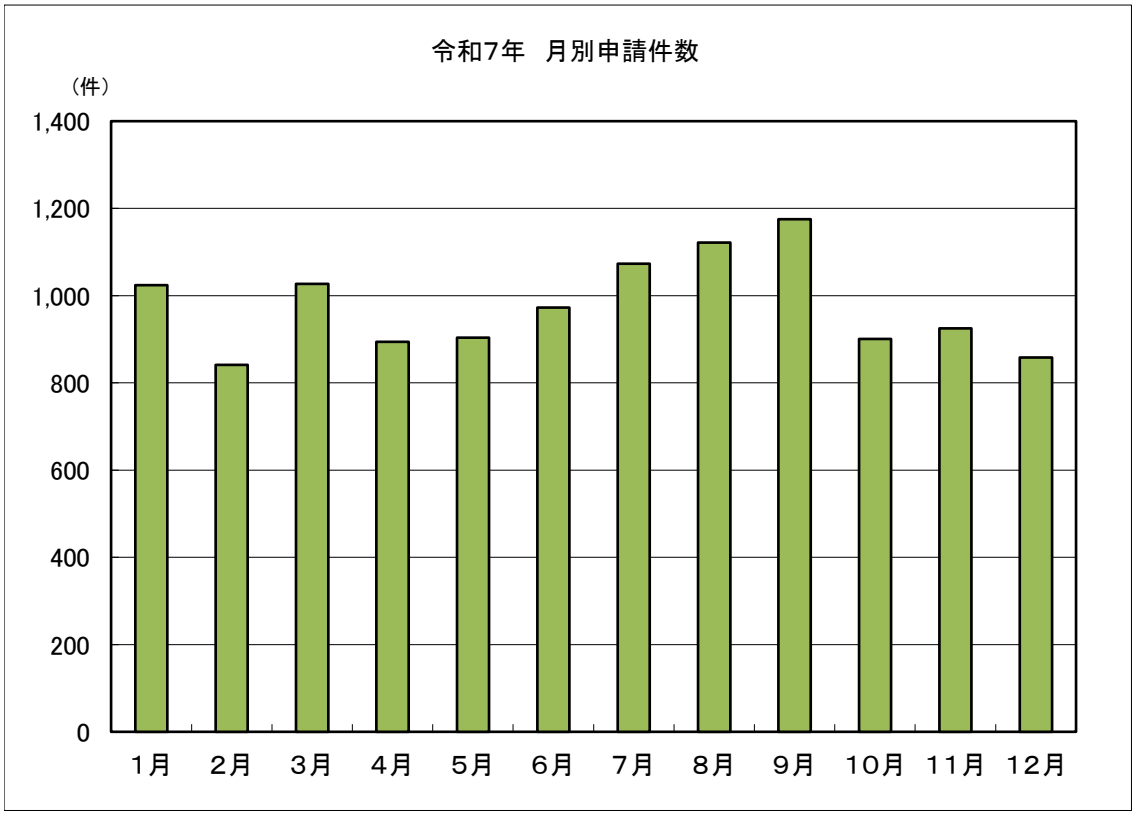
令和７年３月２４日から平川市において電子申請を開始。



（３）－１　月別・種類別申請件数

月別の申請件数が最も多いのは９月（１，１７５件）、少ないのは２月（８４１件）であった。

	数次往復	災害減免	記載変更	紛焼失	合　計
１月	1,000	0	16	8	1,024
２月	824	0	10	7	841
３月	1,005	0	15	7	1,027
４月	872	0	19	3	894
５月	887	0	12	5	904
６月	957	0	13	3	973
７月	1,050	0	14	9	1,073
８月	1,102	0	14	6	1,122
９月	1,146	0	19	10	1,175
１０月	886	0	10	5	901
１１月	913	0	7	5	925
１２月	842	0	11	5	858
合　計	11,484	0	160	73	11,717



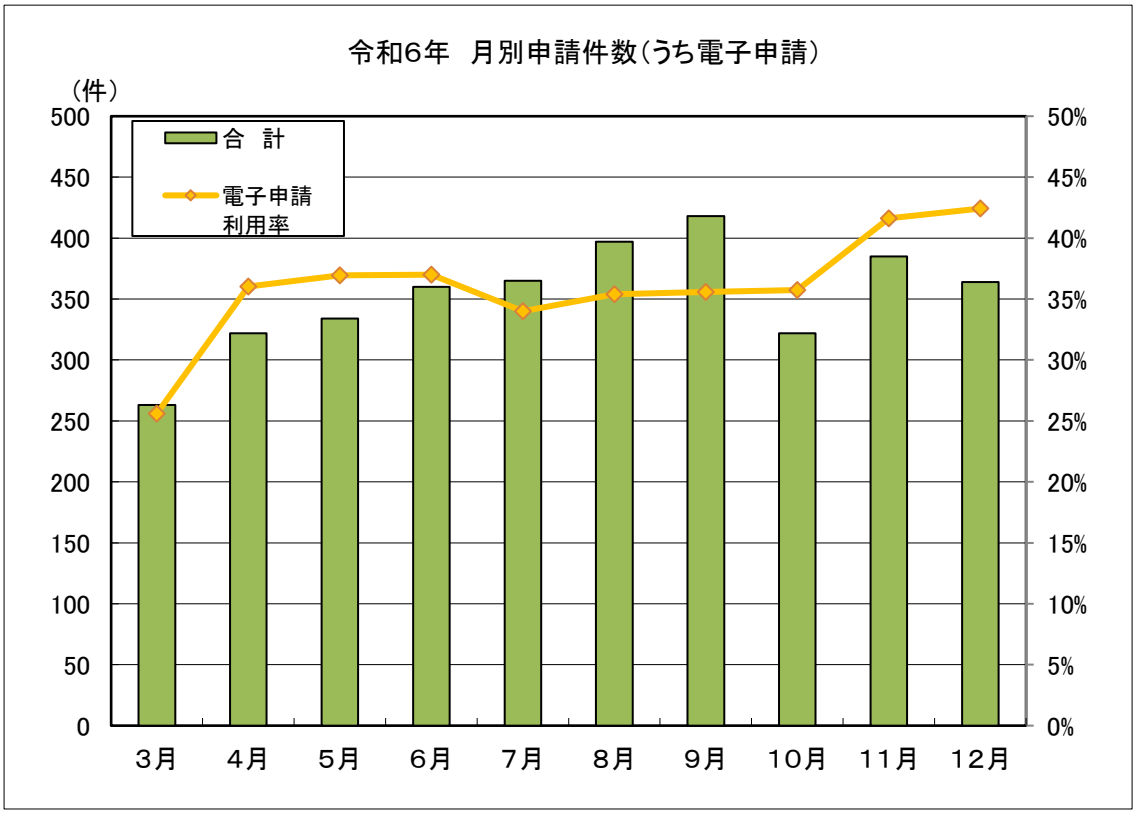
（３）－２　月別・種類別申請件数（うち電子申請）

オンラインでの申請件数が最も多いのは９月の４１８件、少ないのは２月の１２４件、月間の総申請件数に占める割合が最も高いのは１２月の４２．４％、低いのは１月の１３．１％であった。

また、令和７年の紙・電子を合わせた申請件数１１，７０５件のうち、電子申請は３，７８８件で、電子申請の平均利用率は３２．３％であった。

なお、国は、オンライン申請の利用率は、令和６年が約９％だったのに対して、令和７年３月２４日以降は約４４％とオンライン申請の割合が大幅に増加し、令和７年の通年では約３６％となっている。

	数次往復	記載変更	紛焼失	合　計	電子申請利用率
１月	133	0	1	134	13.1%
２月	120	1	3	124	14.7%
３月	258	4	1	263	25.6%
４月	318	4	0	322	36.0%
５月	327	4	3	334	36.9%
６月	353	7	0	360	37.0%
７月	363	2	0	365	34.0%
８月	393	4	0	397	35.4%
９月	409	6	3	418	35.6%
１０月	318	3	1	322	35.7%
１１月	380	3	2	385	41.6%
１２月	357	6	1	364	42.4%
合　計	3,729	44	15	3,788	32.3%



（４）－１　市町村別申請件数

申請者の住所地（市町村）別の申請件数は、多い順に、青森市（２，９４０件）、八戸市（２，１９７件）、弘前市（１，８３６件）で、県全体（４０市町村）における上位３市の割合は約６割となっている。また、県内１０市では約８割を占めている。

市町村		申請件数(件)	構成比
市	青森市	2,940	25.1%
	弘前市	1,836	15.7%
	八戸市	2,197	18.8%
	黒石市	219	1.9%
	五所川原市	356	3.0%
	十和田市	554	4.7%
	三沢市	481	4.1%
	むつ市	477	4.1%
	つがる市	159	1.4%
	平川市	260	2.2%
	市計	9,479	80.9%
東津軽郡	平内町	49	0.4%
	今別町	13	0.1%
	蓬田村	31	0.3%
	外ヶ浜町	37	0.3%
	東津軽郡計	130	1.1%
西津軽郡	鰺ヶ沢町	68	0.6%
	深浦町	26	0.2%
	西津軽郡計	94	0.8%
中津軽郡	西目屋村	6	0.1%
	中津軽郡計	6	0.1%
南津軽郡	藤崎町	120	1.0%
	大鰐町	49	0.4%
	田舎館村	58	0.5%
	南津軽郡計	227	1.9%
北津軽郡	板柳町	81	0.7%
	鶴田町	78	0.7%
	中泊町	36	0.3%
	北津軽郡計	195	1.7%

市町村		申請件数(件)	構成比
上北郡	野辺地町	69	0.6%
	七戸町	84	0.7%
	六戸町	109	0.9%
	横浜町	27	0.2%
	東北町	130	1.1%
	六ヶ所村	121	1.0%
	おいらせ町	267	2.3%
	上北郡計	807	6.9%
下北郡	大間町	22	0.2%
	東通村	31	0.3%
	風間浦村	7	0.1%
	佐井村	21	0.2%
	下北郡計	81	0.7%
三戸郡	三戸町	52	0.4%
	五戸町	99	0.8%
	田子町	32	0.3%
	南部町	155	1.3%
	階上町	74	0.6%
	新郷村	16	0.1%
	三戸郡計	428	3.7%
その他	居所申請	270	2.3% ※
市計（再掲）		9,479	80.9%
町村計		1,968	16.8%
その他（再掲）		270	2.3%
県合計		11,717	100.0%

【注】「構成比」欄の小計及び合計は端数処理の関係で一致しない。

※　**居所申請**：住民基本台帳法上の住所ではなく、他の都道府県の窓口で申請すること。
（表中は青森県の窓口利用分）


令和7年 市町村別申請件数（全数）
（件）
0
500
1,000
1,500
2,000
2,500
3,000
3,500
青森市 2,940
弘前市 1,836
八戸市 2,197
黒石市 219
五所川原市 356
十和田市 554
三沢市 481
むつ市 477
つがる市 159
平川市 260
平内町 49
今別町 13
蓬田村 31
外ヶ浜町 37
鰺ヶ沢町 68
深浦町 26
西目屋村 6
藤崎町 120
大鰐町 49
田舎館村 58
板柳町 81
鶴田町 78
中泊町 36
野辺地町 69
七戸町 84
六戸町 109
横浜町 27
東北町 130
六ヶ所村 121
おいらせ町 267
大間町 22
東通村 31
風間浦村 7
佐井村 21
三戸町 52
五戸町 99
田子町 32
南部町 155
階上町 74
新郷村 16
居所申請 270

（４）－２　市町村別申請件数（うち電子申請）

申請者の住所地（市町村）別の電子申請の件数は、多い順に、青森市（１，１５６件）、弘前市（６２０件）、八戸市（５６６件）で、県全体（４０市町村）における上位３市の割合は約６割となっている。また、県内１０市では約８割を占めている。

市町村		申請件数(件)	構成比
市	青森市	1,156	30.5%
	弘前市	620	16.4%
	八戸市	566	14.9%
	黒石市	59	1.6%
	五所川原市	101	2.7%
	十和田市	165	4.4%
	三沢市	100	2.6%
	むつ市	188	5.0%
	つがる市	36	1.0%
	平川市	66	1.7%
	市計	3,057	80.7%
東津軽郡	平内町	10	0.3%
	今別町	1	0.0%
	蓬田村	1	0.0%
	外ヶ浜町	14	0.4%
	東津軽郡計	26	0.7%
西津軽郡	鰺ヶ沢町	22	0.6%
	深浦町	11	0.3%
	西津軽郡計	33	0.9%
中津軽郡	西目屋村	2	0.1%
	中津軽郡計	2	0.1%
南津軽郡	藤崎町	38	1.0%
	大鰐町	15	0.4%
	田舎館村	8	0.2%
	南津軽郡計	61	1.6%
北津軽郡	板柳町	23	0.6%
	鶴田町	18	0.5%
	中泊町	5	0.1%
	北津軽郡計	46	1.2%

市町村		申請件数(件)	構成比
上北郡	野辺地町	37	1.0%
	七戸町	38	1.0%
	六戸町	31	0.8%
	横浜町	5	0.1%
	東北町	30	0.8%
	六ヶ所村	56	1.5%
	おいらせ町	94	2.5%
	上北郡計	291	7.7%
下北郡	大間町	10	0.3%
	東通村	17	0.4%
	風間浦村	1	0.0%
	佐井村	13	0.3%
	下北郡計	41	1.1%
三戸郡	三戸町	13	0.3%
	五戸町	16	0.4%
	田子町	1	0.0%
	南部町	57	1.5%
	階上町	20	0.5%
	新郷村	7	0.2%
	三戸郡計	114	3.0%
その他	居所申請	117	3.1% ※
市計（再掲）		3,057	80.7%
町村計		614	16.2%
その他（再掲）		117	3.1%
県合計		3,788	100.0%

【注】「構成比」欄の小計及び合計は端数処理の関係で一致しない。

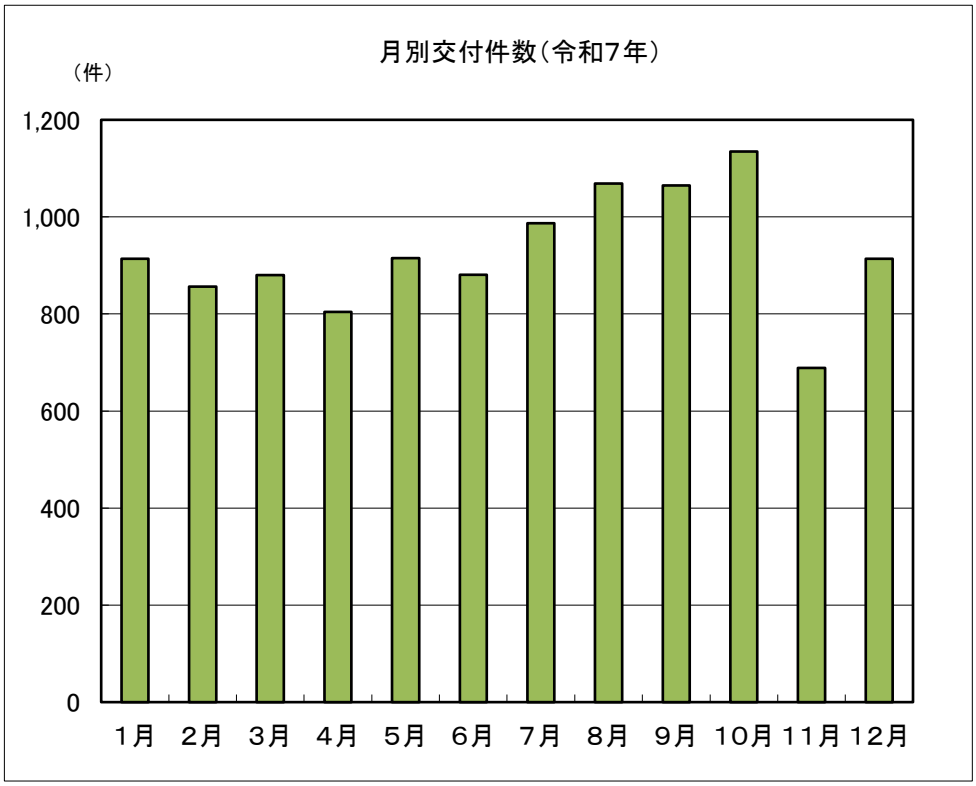
※　**居所申請**：住民基本台帳法上の住所ではなく、他の都道府県の窓口で申請すること。
Ｒ７年３月２３日まで、居所申請は電子申請対象外。


令和7年　市町村別申請件数（うち電子）
（件）
0
200
400
600
800
1,000
1,200
1,400
青森市 1,156
弘前市 620
八戸市 566
黒石市 59
五所川原市 101
十和田市 165
三沢市 100
むつ市 188
つがる市 36
平川市 66
平内町 10
今別町 1
蓬田村 1
外ヶ浜町 14
鰺ヶ沢町 22
深浦町 11
西目屋村 2
藤崎町 38
大鰐町 15
田舎館村 8
板柳町 23
鶴田町 18
中泊町 5
野辺地町 37
七戸町 38
六戸町 31
横浜町 5
東北町 30
六ヶ所村 56
おいらせ町 94
大間町 10
東通村 17
風間浦村 1
佐井村 13
三戸町 13
五戸町 16
田子町 1
南部町 57
階上町 20
新郷村 7
居所申請 117

（５）月別交付件数

交付件数が最も多いのは１０月(１，１３５件)、少ないのは１１月(６８９件)であった。

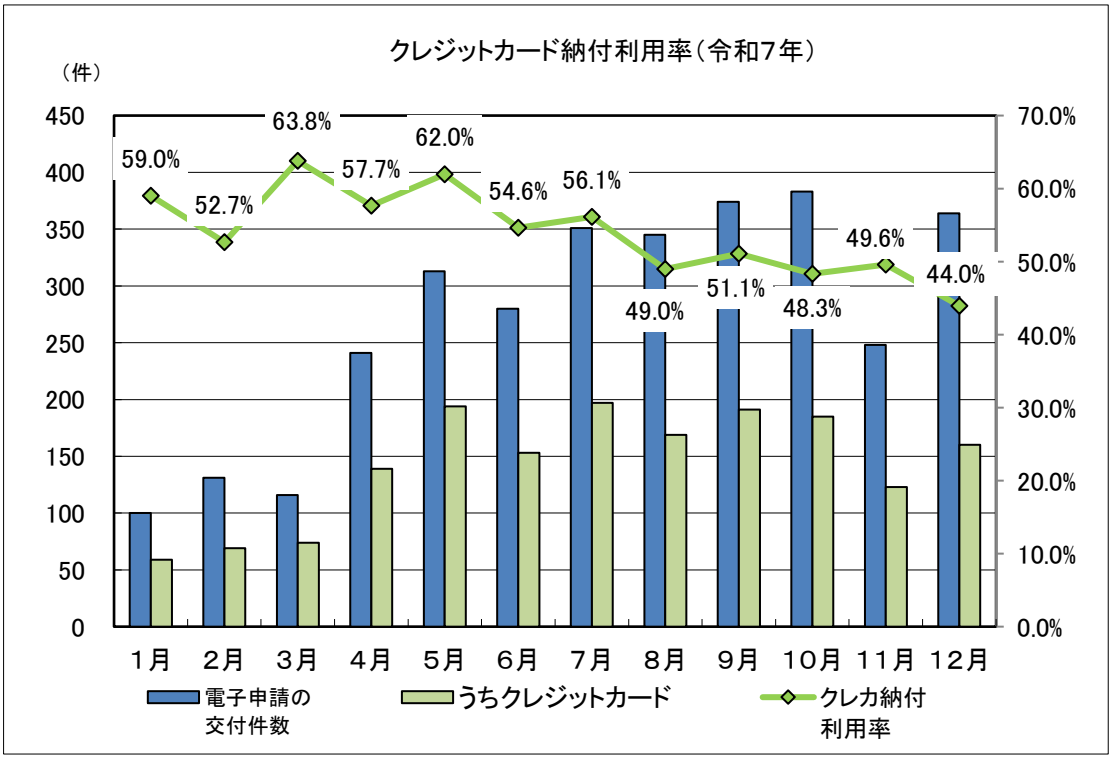
	数次往復	災害減免	記載変更	合　計
1月	898	0	16	914
2月	845	0	11	856
3月	868	0	12	880
4月	794	0	10	804
5月	897	0	18	915
6月	869	0	12	881
7月	978	0	9	987
8月	1,050	0	19	1,069
9月	1,051	0	14	1,065
10月	1,114	0	21	1,135
11月	685	0	4	689
12月	904	0	10	914
合計	10,953	0	156	11,109



（６）決済別交付件数（電子申請）

旅券手数料の納付方法について、本県では令和５年１０月２日から、電子申請をした場合、従来の収入印紙・青森県証紙による方法に加え、クレジットカードによるオンライン納付が可能となった。なお、紙申請の場合は収入印紙・県証紙のみである。
令和７年のクレジットカード納付の利用率は５２．８％であった。

	電子申請の交付件数	うち印紙・証紙	うちクレジットカード	クレカ納付利用率
１月	100	41	59	59.0%
２月	131	62	69	52.7%
３月	116	42	74	63.8%
４月	241	102	139	57.7%
５月	313	119	194	62.0%
６月	280	127	153	54.6%
７月	351	154	197	56.1%
８月	345	176	169	49.0%
９月	374	183	191	51.1%
１０月	383	198	185	48.3%
１１月	248	125	123	49.6%
１２月	364	204	160	44.0%
合計	3,246	1,533	1,713	52.8%



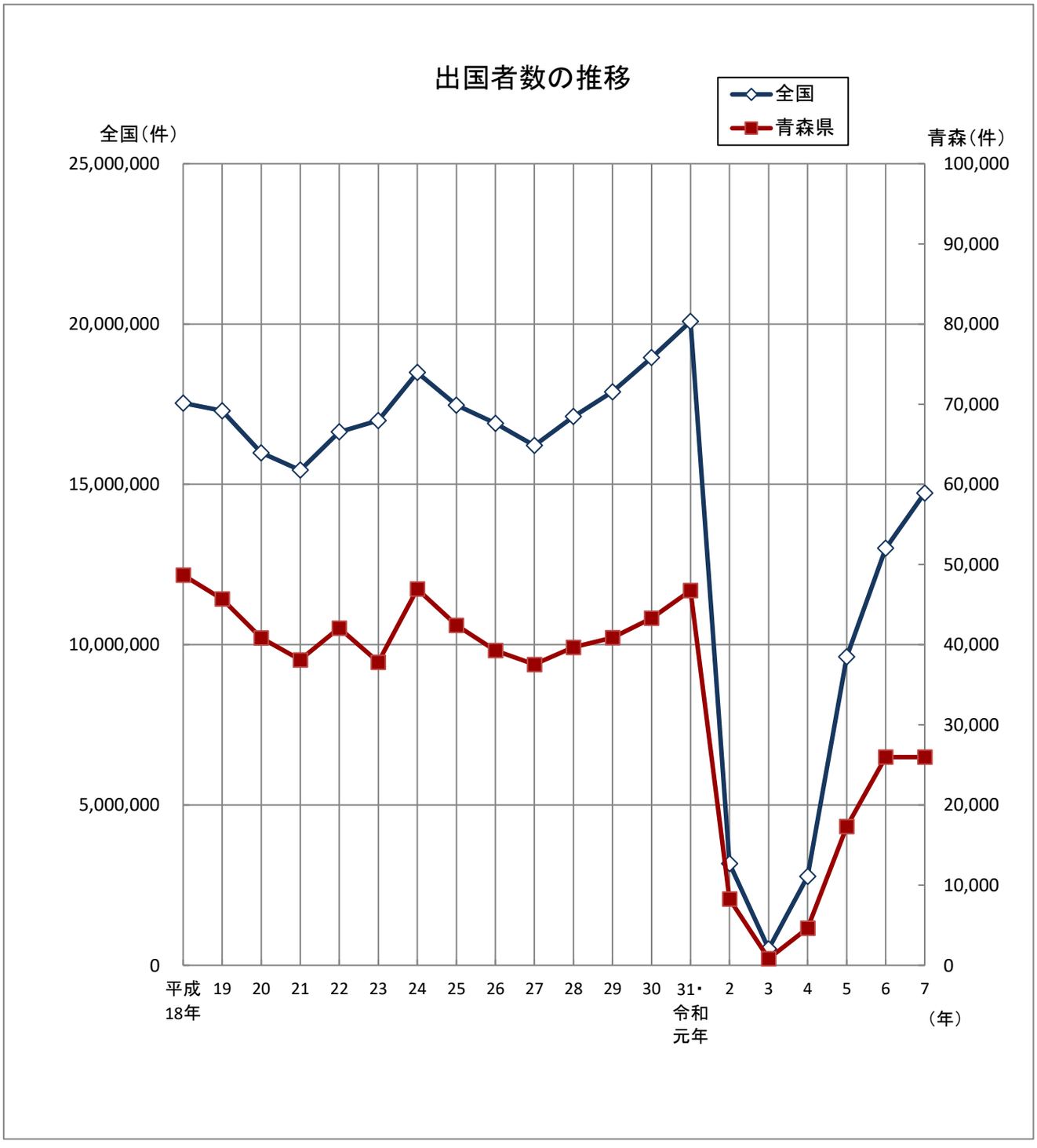
４　参考資料

（１）都道府県別日本人出国者数

令和７年の日本人出国者数は１，４７３万１，６１５人で、前年に比べ１３．３％増加した。
このうち、青森県は２万８，９３６人で、前年より１１．４％増加した。
都道府県別では、東京都が３４２万７，８１４人で最も多く全体の２３．３％を占め、以下、神奈川県、大阪府、愛知県の順となる。

	令和3年	令和4年	対前年増減率(%)	令和5年	対前年増減率(%)	令和6年	対前年増減率(%)	令和7年	対前年増減率(%)	構成比
総　数	512,244	2,771,770	441.1	9,624,158	247.2	13,007,282	35.2	14,731,615	13.3	100.0
北海道	4,872	35,830	635.4	155,283	333.4	219,673	41.5	253,938	15.6	1.7
青　森	833	4,628	455.6	17,317	274.2	25,979	50.0	28,936	11.4	0.2
岩　手	909	4,665	413.2	19,313	314.0	27,182	40.7	30,142	10.9	0.2
宮　城	3,156	17,931	468.2	73,129	307.8	102,439	40.1	114,135	11.4	0.8
秋　田	670	3,706	453.1	14,201	283.2	21,015	48.0	22,473	6.9	0.2
山　形	994	5,063	409.4	22,444	343.3	31,388	39.9	34,543	10.1	0.2
福　島	1,748	9,615	450.1	39,283	308.6	55,893	42.3	60,799	8.8	0.4
茨　城	6,110	35,483	480.7	134,571	279.3	180,820	34.4	204,899	13.3	1.4
栃　木	4,797	21,819	354.8	78,303	258.9	107,477	37.3	121,175	12.7	0.8
群　馬	3,714	18,049	386.0	73,410	306.7	100,740	37.2	114,171	13.3	0.8
埼　玉	19,338	123,816	540.3	489,271	295.2	670,011	36.9	763,198	13.9	5.2
千　葉	20,740	133,809	545.2	504,291	276.9	685,218	35.9	784,457	14.5	5.3
東　京	114,743	710,686	519.4	2,299,643	223.6	3,034,372	31.9	3,427,814	13.0	23.3
神奈川	46,686	275,340	489.8	973,342	253.5	1,292,124	32.8	1,452,793	12.4	9.9
新　潟	2,471	12,049	387.6	52,782	338.1	75,535	43.1	84,356	11.7	0.6
富　山	1,857	8,220	342.6	34,282	317.1	50,382	47.0	55,681	10.5	0.4
石　川	2,152	10,792	401.5	46,941	335.0	66,159	40.9	77,807	17.6	0.5
福　井	1,096	6,524	495.3	29,626	354.1	42,924	44.9	48,700	13.5	0.3
山　梨	1,699	9,250	444.4	36,357	293.0	50,437	38.7	56,110	11.2	0.4
長　野	3,857	19,061	394.2	73,794	287.1	104,964	42.2	119,291	13.6	0.8
岐　阜	3,620	20,557	467.9	92,731	351.1	133,546	44.0	153,912	15.3	1.0
静　岡	10,424	47,655	357.2	178,682	274.9	245,873	37.6	277,478	12.9	1.9
愛　知	31,073	137,418	342.2	548,804	299.4	782,777	42.6	909,170	16.1	6.2
三　重	4,008	19,062	375.6	83,663	338.9	120,655	44.2	138,757	15.0	0.9
滋　賀	4,841	23,784	391.3	96,793	307.0	135,655	40.1	157,849	16.4	1.1
京　都	8,346	51,951	522.5	217,763	319.2	303,299	39.3	350,555	15.6	2.4
大　阪	25,425	176,192	593.0	782,375	344.0	1,104,423	41.2	1,292,225	17.0	8.8
兵　庫	17,176	104,234	506.9	437,288	319.5	603,224	37.9	700,550	16.1	4.8
奈　良	3,264	20,551	529.6	91,174	343.6	128,726	41.2	147,985	15.0	1.0
和歌山	1,035	7,161	591.9	36,810	414.0	54,699	48.6	63,224	15.6	0.4
鳥　取	434	2,775	539.4	14,809	433.7	22,659	53.0	26,783	18.2	0.2
島　根	435	2,697	520.0	13,116	386.3	20,483	56.2	22,899	11.8	0.2
岡　山	2,786	16,337	486.4	72,305	342.6	106,515	47.3	121,278	13.9	0.8
広　島	6,380	29,734	366.1	122,190	310.9	176,697	44.6	195,145	10.4	1.3
山　口	1,795	9,327	419.6	45,606	389.0	66,351	45.5	73,921	11.4	0.5
徳　島	755	4,930	553.0	22,492	356.2	33,298	48.0	40,356	21.2	0.3
香　川	1,068	6,929	548.8	33,908	389.4	49,232	45.2	55,790	13.3	0.4
愛　媛	1,670	9,033	440.9	40,827	352.0	59,649	46.1	66,805	12.0	0.5
高　知	466	3,591	670.6	17,378	383.9	24,860	43.1	28,836	16.0	0.2
福　岡	8,030	65,555	716.4	349,027	432.4	483,678	38.6	548,619	13.4	3.7
佐　賀	758	5,593	637.9	32,282	477.2	45,049	39.5	50,204	11.4	0.3
長　崎	1,679	9,447	462.7	42,529	350.2	60,055	41.2	66,776	11.2	0.5
熊　本	3,006	14,137	370.3	69,760	393.5	99,039	42.0	111,677	12.8	0.8
大　分	1,079	7,334	579.7	37,630	413.1	53,053	41.0	58,988	11.2	0.4
宮　崎	909	5,457	500.3	25,355	364.6	37,108	46.4	42,928	15.7	0.3
鹿児島	1,153	8,210	612.1	35,293	329.9	50,460	43.0	57,812	14.6	0.4
沖　縄	3,211	17,247	437.1	69,488	302.9	106,376	53.1	117,782	10.7	0.8
外　国	124,524	477,545	283.5	845,003	76.9	953,625	12.9	995,435	4.4	6.8
不　詳	452	991	119.2	1,494	50.8	1,486	−0.5	2,458	65.4	0.0

※　出入国在留管理庁「出入国管理統計」による。（令和8年3月27日報道発表資料）
※　「不詳」とは、外務省が発給した公用旅券（外交旅券を含む）等による出国者である。


出国者数の推移
全国
青森県
全国（件）
青森（件）
25,000,000
20,000,000
15,000,000
10,000,000
5,000,000
0
100,000
90,000
80,000
70,000
60,000
50,000
40,000
30,000
20,000
10,000
0
平成18年
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31・令和元年
2
3
4
5
6
7
（年）

（２）旅券関連年表

昭和26年11月	旅券法制定（S26.12.1施行）
12月	青森県総務部地方課外事係新設
昭和27年12月	海外移住の再開
昭和38年 4月	業務渡航の自由化
昭和39年 4月	観光渡航の自由化
昭和45年12月	一般旅券に関する事務の一部を都道府県知事へ委任、施行（政令制定S45.9.28）
	数次往復旅券（５年間有効）の発給開始
昭和47年 4月	組織改正により青森県総務部文書課外事班となる
5月	沖縄返還
9月	中国と国交回復
昭和48年 5月	東ドイツと国交回復
9月	北ベトナムと国交回復（未承認国は、朝鮮民主主義人民共和国）
昭和49年 4月	組織改正により青森県県民生活部県民課外事班となる
昭和50年 3月	身元確認の強化（規則改正）
4月	代理申請取扱の厳格化及び旅券面への保護シート貼付（旅券の変造防止対策）
昭和51年 4月	組織改正により青森県県民生活部広報県民課外事移住班となる
昭和52年12月	旅券法の一部を改正（S52.11.19）ハイジャック防止のため、旅券発給制限事由の
	範囲を拡大
昭和53年 3月	外貨持出し制限が完全に撤廃され､日本円の持出し制限が300万円までとなる
4月	組織改正により青森県総務部文書課外事移住班となる
5月	旅券発給手数料の改正（法改正S53.4.24）
	一回旅券　3,000円→4,000円
	数次旅券　6,000円→8,000円
昭和53年 8月	旅券冊子の改正
	表紙　紺色→赤色
	頁数　36頁→40頁
昭和55年 2月	一般旅券発給申請書の様式改正（規則改正）
昭和57年 4月	渡航費用証明の一元化（規則改正）
昭和57年 7月	代理申請の範囲拡大（法改正）
	身元確認書類の拡大及び申請書等の様式改正（規則改正）

昭和58年 5月	国家公務員の「渡航承認書」が廃止される
	旅券冊子の頁数が40頁→24頁
昭和59年 4月	申請書の様式改正
昭和61年 4月	青森県総務部文書課国際交流班となる
	旅券冊子署名欄の変更
	（S61.6.1以降、旅券面の署名は１箇所で、邦文またはローマ字のいずれも可となる）
	八戸合同庁舎内に月３回定期窓口を開設し、新規旅券申請書の受付及び旅券の交付
	事務を開始
昭和62年 4月	一般旅行業者及び一般旅行業代理店業者による旅券の代理申請実施
10月	弘前合同庁舎内に月２回定期窓口を開設し、新規旅券申請書の受付及び旅券の交付
	事務を開始
平成元年 4月	弘前・八戸合同庁舎内に旅券窓口分室を開設（月曜日から金曜日まで）
6月	旅券手数料分納制の導入
	（国庫収入相当分は印紙を、県収入相当分は証紙を貼付）
	１回旅券……4,000円（印紙3,200円　県証紙800円）
	数次旅券……8,000円（印紙6,500円　県証紙1,500円）
平成2年 4月	組織改正により青森県総務部文書課国際交流室となる
	旅券法改正（渡航費用立証書類廃止、 数次旅券一本化）
平成3年 4月	北朝鮮が外務大臣の指定地域から外される
平成4年 4月	組織改正により青森県企画部国際交流室となる
11月	旅券法改正、新旅券（ＭＲＰ）の旅券記号がＭＮに変更
	表紙　赤色→紺色（小型化）
	旅券手数料……10,000円（印紙8,000円　県証紙2,000円）
平成5年 4月	組織改正により、青森県企画部国際交流課となる
平成7年 8月	五所川原・十和田・むつ合同庁舎内に旅券窓口分室を開設
11月	旅券法改正(10年間有効旅券の新設・子の併記制度廃止)
	申請書の様式改正（10年、5年別様式）、成人は10年旅券と５年旅券の選択可能
	10年旅券→記号がＴＥ、表紙赤色、48頁
	旅券手数料　10年旅券……15,000円（印紙 13,000円　県証紙 2,000円）
	5年旅券（12才以上）…10,000円（印紙　8,000円　県証紙 2,000円）
	5年旅券（12才未満）… 5,000円（印紙　3,000円　県証紙 2,000円）
平成9年 4月	組織改正により青森県環境生活部国際交流課となる

平成10年 2月	「旅券の日」制定（「海外旅券規則制定１２０周年」）
4月	旅券法改正(申請書正副２通から１通となる)
	申請書の様式改正（押印廃止、代理申請の様式改正）
11月	居所申請開始
平成11年 4月	新規発給申請に係る処理期間を１日短縮
	（申請から交付まで　本庁６日→５日　分室８日→７日）
11月	新型旅券の発給開始（偽変造防止対策）
平成12年 4月	旅券法改正（機関委任事務→法定受託事務）
	青森県一般旅券発給手数料等徴収条例施行
	ローマ字長音（OH）表記の実施
7月	県庁窓口での交付時間を、月曜日から木曜日まで午後６時に延長
12月	青森県庁ホームページに「パスポート（旅券）申請のごあんない」を開設
平成13年 4月	青森県環境生活部国際課に課名変更
	新査証欄増補紙の導入（２４頁から４０頁となる）
9月	米国同時多発テロの影響により旅券発行件数が激減
平成14年 8月	渡航先追加、記載事項の訂正、査証欄増補の３事務について、住民基本台帳ネット
	ワークシステムによる本人確認情報の利用開始
平成15年 3月	帰国のための渡航書の様式改正（偽変造防止対策）
4月	組織改正により青森県文化観光部国際課となる
	申請書の様式改正（住民基本台帳コード導入）
	新型肺炎（ＳＡＲＳ）の影響により旅券発行件数が激減
平成16年 1月	全旅券窓口の受付時間（午後4時45分まで）を午後5時15分までに延長
	（本庁窓口の交付時間は従来どおり）
平成17年12月	旅券法改正（旅券犯罪に対する罰則の強化）
	申請書の様式改正
平成18年 3月	旅券法改正
	・ＩＣ旅券の導入（偽変造防止対策の強化）
	・紛焼失旅券の失効制度の導入及び旅券の再発給制度の廃止
	・旅券発給手数料の改正
	10年……16,000円（印紙 14,000円　県証紙 2,000円）
	5年（12才以上）…11,000円（印紙　9,000円　県証紙 2,000円）
	5年（12才未満）… 6,000円（印紙　4,000円　県証紙 2,000円）
	・旅券用写真の規格変更（顔の縦の長さ　27±2㎜　→　34±2㎜）

平成18年 4月	組織改正により青森県環境生活部国際課となる
9月	外務省旅券の電子申請システム運用休止
平成19年 6月	無戸籍者に対する旅券発給制度の開設（平成19年5月旅券法施行規則改正）
10月	様式変更（平成19年9月旅券法施行規則改正）
平成20年 2月	表記の例外の緩和及び居所申請の許容（平成19年12月旅券法施行規則改正）
4月	組織改正により青森県環境生活部県民生活文化課となる
平成21年 3月	本人確認書類品目の追加及び郵便葉書の廃止（平成21年2月旅券法施行規則改正）
	申請書の様式改正（非ヘボン式表記等申出書欄の追加等）
平成22年11月	旅券発給制限事由該当者等に係る一般旅券発給申請取扱いの一部変更
平成23年 4月	「東日本大震災の被災者に係る手数料の不徴収及び権利利益の保全等の特別措置に関する条例」（H23.4.14施行）
6月	「東日本大震災の被災者に係る一般旅券の発給の特例に関する法律」（H23.6.8施行）
9月	申請書の様式改正（一部レイアウトの変更、用語や規定の整理等）
平成24年 5月	本人確認書類に「運転経歴証明書」を追加（H24.5.21　旅券法施行規則の一部改正）
8月	権限移譲による三沢市窓口の開設（H24.8.1）
平成25年 3月	東日本大震災の被災者に係る一般旅券の発給の特例に関する法律に基づく震災特例旅券の申請受付終了
6月	旅券法改正（旅券の記載事項訂正制度の廃止及び記載事項変更旅券の導入）
7月	旅券窓口弘前分室移転（弘前市蔵主町４から弘前市駅前町9-20へ）（H25.7.29）
8月	権限移譲による弘前市窓口（県弘前窓口と併設）の開設（H25.8.1）
	権限移譲による田子町窓口の開設（H25.8.1）
10月	権限移譲による平川市窓口の開設（H25.10.1）
平成26年 2月	旅券法施行規則の改正（記載事項訂正申請書様式の廃止、記載事項変更旅券用申請書様式の新設
	及び受領書様式の所要事項の修正、文言の修正等）
平成27年11月	旅券法施行規則の改正（ダウンロード申請書様式の追加）
平成28年 1月	大使館・総領事館における「ダウンロード申請書」の先行運用開始
平成29年 1月	権限移譲による八戸市窓口の開設（H29.1.1）
平成29年 9月	国内における「ダウンロード申請書」の試験運用実施
平成30年10月	国内における「ダウンロード申請書」の本格運用開始
令和元年 5月	申請書の様式改正（元号表記を「令和」に改める）
令和 2年 2月	新型旅券（2020年旅券）発給開始
	新型コロナウイルス感染症の影響により旅券発行件数が激減
3月	旅券法施行規則の改正（デジタル手続き法の成立に伴う条文の整理）
6月	旅券法施行規則の改正（国外において戸籍の添付省略が可能となる場合の追加）
12月	旅券法施行規則の改正（一部署名廃止、別名併記制度変更に伴う変更）

令和5年 3月	旅券法改正
	・未交付失効旅券の発行経費の徴収
	・査証欄増補の廃止
	・電子申請導入のための整理
	・大規模災害の被災者に係る手数料の減免制度の創設
	・申請時の戸籍確認書類を戸籍謄本のみとする規定の創設
	旅券法施行規則の全部改正
	（様式の改正、記載事項変更旅券の廃止→残存有効期間同一旅券の導入）
	青森県一般旅券発給手数料等徴収条例の改正（R5.3.27施行）
	・査証欄増補の廃止
	・電子申請の場合、手数料の納入を県証紙によらないことができる規定の創設
	（施行日は規則で定める日）
	・大規模災害に際して手数料の減免ができる規定の創設
	・手数料額の規定の追加（未交付失効後５年以内に再度申請した場合の県分の手数料額は
	4,000円）
	電子申請の運用を開始（R5.3.27）
令和5年 9月	青森県一般旅券発給手数料等徴収条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則の
	制定（施行期日 R5.10.2）
令和5年10月	電子申請を行った場合における旅券手数料のオンライン納付を開始（R5.10.2）
令和6年 4月	組織改正により青森県観光交流推進部観光政策課となる
令和6年12月	旅券法施行規則の改正（保険証等廃止に伴う本人確認書類に係る規定の整備）
令和7年 3月	旅券法施行令の改正(R7.3.24施行)
	・旅券発給手数料の改正（都道府県手数料改定）
	10年……窓口申請16,300円（印紙 14,000円　県証紙 2,300円）
	電子申請15,900円（印紙 14,000円　県証紙 1,900円）
	5年（12才以上）…窓口申請11,300円（印紙　9,000円　県証紙 2,300円）
	電子申請10,900円（印紙 9,000円　県証紙 1,900円）
	5年（12才未満）…窓口申請 6,300円（印紙 4,000円　県証紙 2,300円）
	電子申請 5,900円（印紙 4,000円　県証紙 1,900円）
	・都道府県が処理する事務内容の変更（旅券集中作成方式の導入）
	2025年旅券（人定事項ページにプラスチック基材を使用）発給開始
	集中作成方式（国立印刷局での旅券作成）開始
	非IC緊急旅券の新設
	戸籍情報連携システムの導入（電子申請の場合、戸籍謄本の提出省略及び窓口への

	郵送提出廃止）
	電子申請における居所申請の受付開始（通勤通学のみ対象）
	青森県一般旅券発給手数料等徴収条例の改正（R7.3.24施行）
	一般旅券発給申請に係る処理期間（申請から交付まで）を変更
	・本庁窓口：５日→７日
	・分室、権限移譲市町窓口：窓口申請　７日→１１日　電子申請７日→１０日
	平川市における電子申請の運用開始（R７.3.24）
令和7年4月	県庁窓口の受付開始時刻（午前8時30分）を午前8時45分からに変更
	八戸・五所川原・十和田・むつの各分室の受付時間（午前8時30分から午後5時15分まで）を
	午前9時30分から午後5時までに変更
令和7年 5月	旅券法施行規則の改正（戸籍振り仮名記載に伴う表音の取扱い変更）
令和8年 4月	組織改正により青森県観光交流推進部国際誘客交流課となる

令和７年 旅券発行の概要
令和８年１０月発行

【発行者】
青森県観光交流推進部国際誘客交流課旅券グループ
〒030-8570　青森市長島１丁目１－１
TEL 017-777-4499
FAX 017-734-8048
E-mail: passport@pref.aomori.lg.jp